

パソコンサービス パソコンサービス(AnserDATAPORT方式) コンピュータ伝送サービス(AnserDATAPORT方式)

FAX伝送内容連絡票の取扱終了に伴う 『伝送内容連絡票の不要化』のご案内

1. FAX伝送内容連絡票の終了について

パソコンサービス・コンピュータ伝送サービス（AnserDATAPORT方式含む）にて、総合振込等お客さまからデータ送信いただく際、お取引の確認としてFAXにて「伝送内容連絡票」を送信いただいております。

今般、FAX伝送内容連絡票のサービス提供元である株式会社NTTデータでのサービス終了に伴い、

2026年5月31日（日）を以て、FAXによる伝送内容連絡票の取扱を終了いたします。

2026年6月1日（月）以降はFAXの伝送内容連絡票をお送りいただいても総合振込等の取扱は出来かねますので、必ず代替手段へのお切替をお願いいたします。

2026年5月末までに、FAX伝送内容連絡票から他の方式へ切替を行っていただく必要があります。

2. 伝送内容連絡票の不要化について

- ・FAX伝送内容連絡票の代替手段として「伝送内容連絡票の不要化」をご案内いたします。
- ・パソコンサービス・パソコンサービス（AnserDATAPORT方式）・コンピュータ伝送サービス（AnserDATAPORT方式）で総合振込等の依頼データ送信後の意思確認を**不要**とします。
- ・不要化への**お切替日は、同封の書面をご確認ください。**



3. 「伝送内容連絡票の不要化」にあたって

- ・伝送内容連絡票の不要化にあたって以下の制約事項にご承諾いただく必要があります。
- ・以下に記載のない事項については、各社が定めるパソコンサービス・コンピュータ伝送サービスの利用規定に準じます。

(1) 切替日以降のデータ伝送について

- 依頼データの正常受信により受付を完了します。切替日以降はFAXの送信を停止いただきますようお願いいたします。また、Web伝送内容連絡票や照合データは受信しても破棄します。
- 現状はFAX等による意思確認を受付後、振込等の処理を行っておりますが、不要化後は依頼データ受付次第、処理を行います。そのため、これまで依頼データの「取消」が間に合ったタイミングでも、不要化後は「取消」処理が間に合わない場合がございます（書面による手続きや別途手数料が発生する場合があります）。
- 切替日前後に依頼データを伝送する場合の伝送内容連絡票要否は下図の通りです。

例：口座振替（2026年4月）の場合

◆：伝送時限 ★：指定日 ：伝送内容連絡票**必要** ：伝送内容連絡票**不要**

	伝送内容連絡票	～	9日(木)	10日(金)	13日(月)	14日(火)	15日(水)	～	20日(月)
パターン① 切替日より前に伝送時限がある場合	必要	～		◆		切替日	★	～	
パターン② 切替日以降に伝送時限がある場合	切替日以降は不要	～						◆	★

(2) 意思確認方法の変更・サービスの追加等について

- 切替にあたり、ご契約中のサービスメニュー（同封の書面に記載）全てが不要化の対象になります。サービスメニューごとに意思確認の要・不要を選択したい場合は、EBテレホンセンターまでお問合せください。
 - ・ご利用可能なサービスは以下のとおりです。

総合振込、給与振込、賞与振込、公金振込、公務員給与、公務員賞与、
預金口座振替、りそなネット※、住民税納付
※ 「りそなネット」は、りそな銀行・埼玉りそな銀行のみ提供しております

- 切替日以降にサービスメニューの追加を行った場合、追加したサービスメニューは意思確認が必要となります。追加したサービスメニューの意思確認を不要とする場合は、別途変更申込が必要です。EBテレホンセンターまたはお取引店にお問合せください。
- 切替日以降に各サービスメニューの依頼人コードの追加を行った場合、追加した依頼人コードによるデータ伝送についても意思確認は不要です。
- 意思確認不要に変更後、意思確認「要」へ変更する場合は、変更申込が必要です（変更完了まで一定日数かかります）。

以上